

まことに ゆ・た・かな心

横須賀市立ろう学校 中高等部通信 第2号

平成29年(2017年)4月24日

中高等部 4人で盛り上がっています

今年は桜の開花が遅かったので、4月中旬まで桜を愛でることができました。東北・北海道は、これからが見頃です(小松先生の「今日のニュース」より)。

桜は楽しみましたが、去年の台風の影響で、北海道産のじゃがいもを使ったポテトチップスが品薄です(渡邊豊先生の「今日のニュース」より)。

さて、中1が中学部に入学してから20日ほどたちました。中1は朝の会でたくさん発言していますね。だいぶ前から中学部にいるみたいです。

中2は、先輩としての自覚があり、最初の体育の授業でも、「下級生に教えたい」と言っていました。

高2は、生徒会長として生徒代表の言葉を立派に言っていました。たのしいです。

高3も、新入生歓迎会の表彰で、最上級生オーラを出していました。

来月は春の遠足がありますね。今からとても楽しみです。



ありがとうございました

昨年度まで中高等部でお世話になった竹花先生は、横浜市立ろう特別支援学校へ転勤され、水戸先生は退職されました。

竹花先生は離任式で「いつもチャレンジする気持ちを持ってほしい」とおっしゃっていました。竹花先生ご自身がいろいろなことを率先してやっておられましたね。

水戸先生は退任式で「楽しいときは笑顔でいられます。苦しいときに笑顔でいられるのは難しいけれど、これからも笑顔を大切にしていきたいです。あきらめないで、人に笑顔をあげてください」とおっしゃっていました。優しく、ときに厳しかった水戸先生に教わった生徒は、数千人になると思います。長い間、ありがとうございました。

竹花先生は小学部所属なので、神体連でお会いすることはありませんが、7月7日の関東聾学校教育研究会で本校にいらっしゃるかもしれません。7月18日からトルコで開催されるデフリンピックでのご活躍をお祈りしましょう。

水戸先生には是非、かしわ祭にお越しいただきたいですね。これからはご主人と仲良くいろいろなところへ行かれるなど、第2の人生をお楽しみください。

